

Indoor Client 6XD statement

1. FCC regulations restrict the operation of this device to indoor use only.
2. The device will only associate and connect with a low-power indoor access point or subordinate device and never directly connect to other client devices.
3. The device will always initiate transmission under the control of a low-power indoor AP or subordinate except for brief transmissions before joining a network. These short messages will only occur if the client has detected an indoor AP or subordinate operating on a channel. These brief messages will have a time-out mechanism such that if it does not receive a response from an AP it will not continually repeat the request.
4. transmissions will be lower or equal to the power advertised by the indoor low-power access point or subordinate and never above the maximum output power allowed by the FCC grant for equipment class 6XD.
5. Prohibited for control of or communications with unmanned aircraft systems, including drones.

IC Wi-Fi 6E Statement:

Devices shall not be used for control of or communications with unmanned aircraft systems. Low-power indoor access points and indoor subordinate devices shall bear statements acknowledging both of the following restrictions in the user manual and, where feasible, in a conspicuous location on the device. Operation shall be limited to indoor use only. Operation on oil platforms, automobiles, trains, maritime vessels and aircraft shall be prohibited except for on large aircraft flying above 3,048 m (10,000 ft).



We declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU.



Satisfies all the technical regulations applicable to the product within the scope of UK Radio Equipment Regulations (SI 2017/1206); UK Electrical Equipment (Safety) Regulations (SI 2016/1101); and UK Electromagnetic Compatibility Regulations (SI 2016/1091).



Netflix is a trademark of Netflix, Inc.



For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS, Inc. or DTS Licensing Limited. DTS, DTS:X, and the DTS:X logo are registered trademarks or trademarks of DTS, Inc. in the United States and other countries. © 2021 DTS, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.



Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.



E VATOST CONSULTING LTD
Suite 11, First Floor, May Road Business
Centre, Taffs Well, Cardiff, Wales, CF15 7QR
contact@evatmaster.com

OST_UK_20220817000034



eVatmaster Consulting GmbH
Bettinaser 20
60325 Frankfurt am Main, Germany
contact@evatmaster.com

OST_EU_20220817000037

We simply act as UK representative for cross-border sellers, and are not manufacturers/importers/distributors for the product, nor involved in the manufacture/import/sale of the product. Therefore, we are not responsible for any after-sales services related to the product. In case of any product quality or infringement issues, the manufacturer/importer/seller shall be solely held responsible.

We simply act as EU representative for cross-border sellers, and are not manufacturers/importers/distributors for the product, nor involved in the manufacture/import/sale of the product. Therefore, we are not responsible for any after-sales services related to the product. In case of any product quality or infringement issues, the manufacturer/importer/seller shall be solely held responsible.



EU DECLARATION OF CONFORMITY

Product : Smart Projector

Trademark : Dangbei

Model Designation : DBOX04

Manufacturer's Name : Shenzhen Dangs Science and Technology Co., Ltd.

Manufacturer's Address : 1301, Block D1, Chuangzhi Yuncheng, Liuxian Avenue, Nanshan District, Shenzhen, Guangdong Province, China

Manufacturer's Phone : 86-755-26907499

We, Shenzhen Dangs Science and Technology Co., Ltd. declare under our sole responsibility that the above referenced product is in conformity with the applicable requirements of the following directives:

RED Directive : 2014/53/EU

RoHS Directive : 2011/65/EU

(EU) 2015/863

WEEE Directive : 2012/19/EU

REACH Regulation : 2006/1907/EC

Conformity with these directives has been assessed for the product by demonstrating compliance to the following harmonized standards and/or regulations:

EN 62311:2008

EN IEC 62368-1:2020+A11:2020

EN 301489-1 V2.2.3 (2019-11)

EN 301489-3 V2.3.2 (2023-01)

EN 301489-17 V3.2.4 (2020-09)

EN 55032:2015+A11:2020

EN 55035:2017+A11:2020

EN 61000-3-2:2019+A1:2021

EN 61000-3-3:2013+A2:2021

EN 301893 V2.1.1 (2017-05)

EN 300440 V2.1.1 (2017-03)

EN 300328 V2.2.2 (2019-07)

2011/65/EU, (EU) 2015/863

2006/1907/EC

2012/19/EU

Signed for and on behalf of: Shenzhen Dangs Science and Technology Co., Ltd.

Place: Shenzhen, China

Date: 2025-05-01

Name: Chao Chen

Position: Certification Engineer

Signature:

Chao Chen

言語

English	01-22
Deutsch	23-44
Français	45-66
Italiano	67-88
Español	89-110
日本語	111-131

目次

使用前に必ずお読みください	112
重要な注意事項	113
梱包内容	114
プロジェクター外観	115
外付けスタンド拡張の説明	117
リモコン概要	118
操作	119
ネットワーク設定	122
フォーカス設定	122
画像補正設定	123
Bluetoothスピーカーモード	124
Google アシスタント	124
Google Cast™	125
スクリーンミラーリング	125
入力	126
その他	126
仕様	127
トラブルシューティング	128
ステートメント	130

使用前に必ずお読みください

プロジェクターを操作する前に、この取扱説明書をお読みください。

この度は弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本装置を安全にご使用いただくために、このガイドおよび装置のマークに記載されている指示に従ってください。

製品の注意事項については次のとおりです。

本製品取扱書に記載されている商標ならびに製品名は弊社に帰属します。

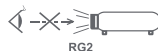
表示されているすべてのイラストは、あくまでも商品説明のためのものです。製品の向上のため、実際の製品とは異なる場合があります。

お客様が本取扱説明書や注意事項を守らなかったことにより発生した人身事故、物損事故、その他の損害について、弊社では一切の責任を負いません。

* Dengbeiでは本取扱説明書の解釈ならびに変更する権利を留保します。

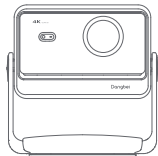
重要な注意事項

- ・ プロジェクターを投映中にレンズをのぞかないでください。本製品の投写光はIEC 62471-5:2015のリスクグループ2(RG2)に分類されます。
- ・ 皮膚や角膜の火傷のリスクがあります。クラス1レーザー製品、IEC 60825-1:2014に準拠しています。
- ・ 子供を監督し、プロジェクタービームをどの距離からも直視させないでください。
- ・ プロジェクションレンズの前に立っている状態で、リモコンを使用してプロジェクターを起動する際は注意してください。
- ・ 双眼鏡や望遠鏡などの光学機器をプロジェクタービーム内で使用しないでください。
- ・ 内部部品の放熱に影響を与え、本体が壊れる恐れがあるため、本体の放熱孔を塞いだり、覆ったりしないでください。
- ・ 高湿、直射日光、高温、低圧、磁気のある環境には置かないでください。
- ・ ちりやほこりの多い場所には置かないでください。
- ・ 平らで安定した台に置き、振動が発生しやすい場所には置かないでください。
- ・ 保護者のいないところでお子様が取り扱わないようにしてください。
- ・ 本体の上に重いものや鋭利なものを置かないでください。
- ・ 内部の部品を損傷させる可能性があるため、極端な振動は避けてください。
- ・ リモコンには正しいタイプの電池をお使いください。
- ・ 付属品やアクセサリ（専用電源アダプター、ブラケットなど）にはメーカーが指定または提供するもののみをお使いください。
- ・ 本体を自らの手で分解しないでください。本体の修理はメーカーで認定された作業者のみが行ってください。
- ・ 本体は5〜35℃の環境下に置き、使用してください。
- ・ 金属のケーシングは絶縁塗料でコーティングされています。
- ・ アダプターのプラグが挿されていなければ、電源が入りません。
- ・ アダプターは本体の近くに置き、簡単に取扱いできるようにする必要があります。
- ・ 電源コード、特にプラグやコンセント、本体から出る部分などは、歩いて引っかけたりしないように保護してください。
- ・ 雷雨になっているとき、または長期間使用しないときは、本体のプラグを抜いてください。
- ・ 電源プラグや電気器具のカプラから本体の電源を切断した場合、本体を簡単に操作できるような状態にしてください。
- ・ めれた手で電源コードやアダプターを決して触らないでください。
- ・ 電池を誤ったタイプに交換すると爆発の危険があります。使用済みの電池は地域の規制に従って廃棄してください。



梱包内容

丁寧に開梱し、次に示すものがすべて揃っていることを確認してください。不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。



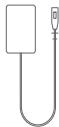
プロジェクター本体



リモコン



単4電池



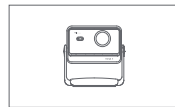
電源アダプター



電源ケーブル



クイックリリースプレート*



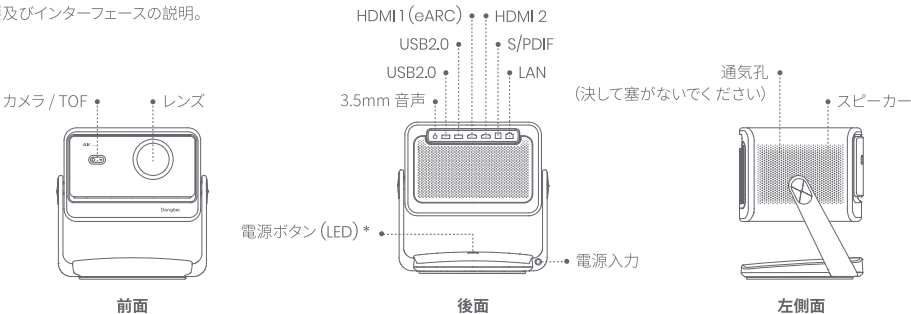
取扱説明書

* クイックリリースプレートの使い方:

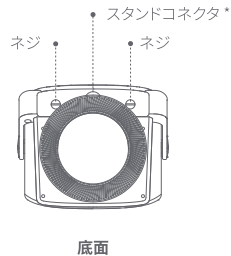
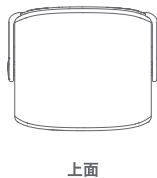
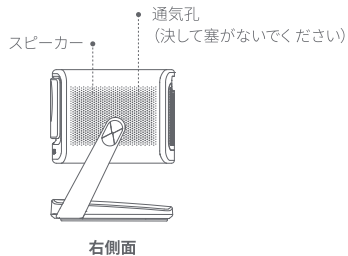
プロジェクターを床置きスタンドまたは吊り下げスタンドと組み合わせて使用する場合、クイックリリースプレートを使用することで、本体底部の指定位置にある2本のネジを取り外し、対応するスタンドを取り付けることができます。

プロジェクター外観

概要及びインターフェースの説明。



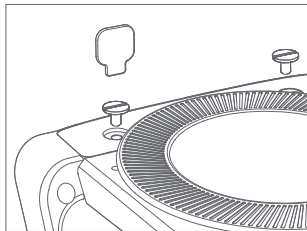
電源ボタン/LEDインジケータ概要		
ボタン	LEDステータス	説明
 電源ボタン	白色点灯	電源はオンの状態でデバイスはオフ
	LEDなし	電源はオンの状態でデバイスはオン
	白色点滅	ファームウェアのアップデート



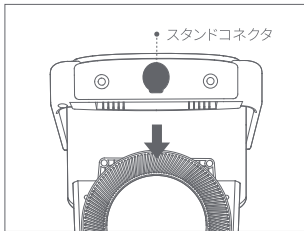
* ネジ穴数: 1
 ネジ穴仕様: M2.5メートルねじ穴 (約0.98インチ)、深さ0.39インチ

外付けスタンド拡張の説明

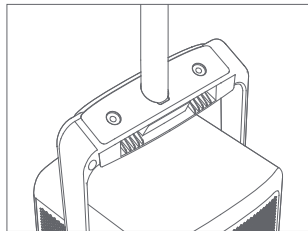
専用の吊り下げスタンドまたは床置きスタンドと組み合わせて使用する場合、スタンドは別途購入する必要があります。



1、梱包品リストに含まれるクイックリリースプレートを使用し、図のようにプロジェクター本体底部の2本のネジを取り外します。



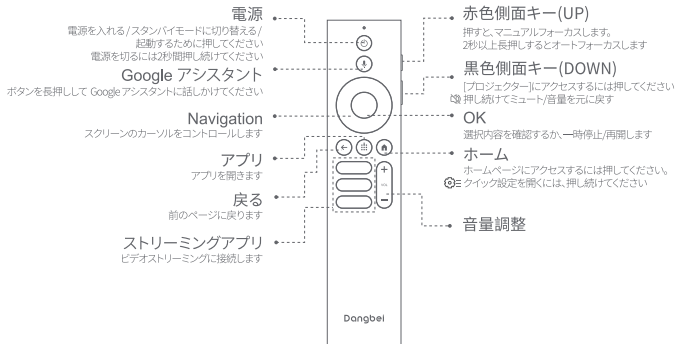
2、プロジェクター底部のトレイモジュールを取り外したあと、スタンドコネクタの保護キャップを取り外し、スタンドコネクタを露出させます。



3、プロジェクター用スタンドを本体底部のスタンド取り付け穴に正しく合わせ、固定を完了します。

リモコン概要

- ・リモコン本体の電池カバーを開けます。
- ・単4電池2本をセットします*。
- ・電池カバーをもとに戻します。



バッテリー収納部

下にスライドさせて裏蓋を開けてから、
単4電池2本を装着します

* 極性表示に従って 新しい電池をセットしてください。

操作

1. 設置方法

プロジェクターは安定した平らな面で、投影面の手前に置きます。

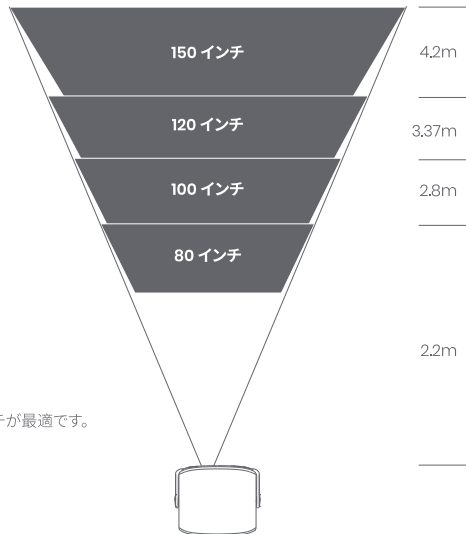
投影面は、平らで白いものを推奨します。

以下の手順で、プロジェクターと投写面との距離、
対応する投写サイズを確認ください。

寸法	スクリーン 長さ(L)×幅(W)
80 インチ	177 x 100 cm 5.8 x 3.28 ft
100 インチ	221 x 124 cm 7.25 x 4.06 ft
120 インチ	265 x 149 cm 8.69 x 4.88 ft
150 インチ	332 x 187 cm 10.89 x 6.14 ft

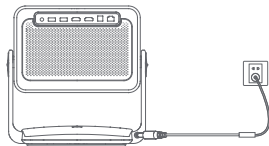


投影サイズは100インチが最適です。

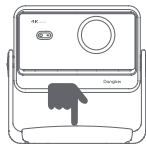


2.電源オン

- ① プロジェクターを電源コンセントに接続します。



- ② プロジェクターまたはリモコンの電源ボタンを押して、プロジェクターをオンにしてください。

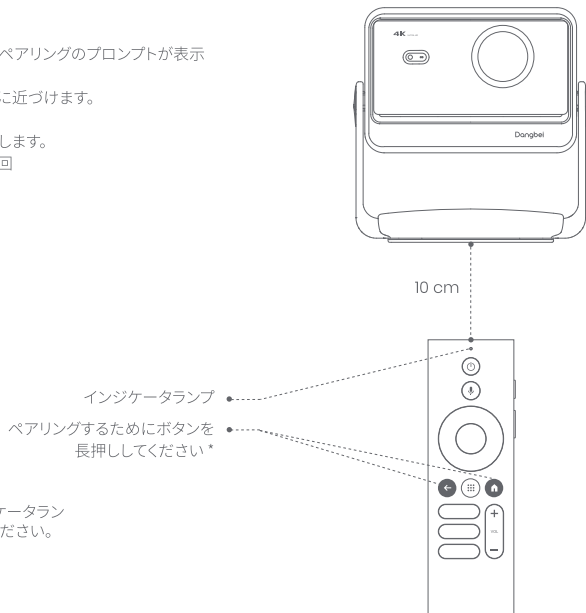


3.スタンバイモード / 電源オフ

プロジェクタまたはリモコンの電源ボタンを押して、スタンバイモードに入ります。
プロジェクタまたはリモコンの電源ボタンを2秒間押し続けてください。プロジェクタがオフになります。

4. リモコンのペアリング

- ・プロジェクターの電源を入れ、画面にBluetoothペアリングのプロンプトが表示されるまで待ちます。
- ・リモコンをプロジェクターから10cm(0.33ft)以内に近づけます。
- ・ キーと  キーを同時に押し続けます。
- ・インジケータライトが点滅し始めてからキーを離します。
- ・ペアリングが成功したことを示す「ピープ音」が2回鳴るまで待ちます。



* ペアリングが成功しない場合、リモコンのインジケータランプが点滅をやめるまで上記の手順を繰り返してください。

ネットワーク設定

[設定] に移動し、[ネットワークとインターネット] を選択して、Wi-Fi を選びます。

Wi-Fiを有効にするには

- ・ Wi-Fiスイッチをオンに切り替えます。
- ・ リストから接続したいWi-Fiネットワークを選択します。
- ・ 正しいパスワードを入力して確認します。

Wi-Fiを無効にするには

- ・ Wi-Fiスイッチをオフに切り替えます。



フォーカスセッティング

方法1: 赤色側面キー(UP)を押すとマニュアルフォーカスします。2秒以上長押しするとオートフォーカスします。

方法2: 「プロジェクター」>「フォーカス」を選択し、マニュアルフォーカスがオートフォーカスを選択します。

オートフォーカス

「自動フォーカス」を選択すると、オートフォーカス機能が起動します。画像は自動で鮮明になります。

マニュアルフォーカス

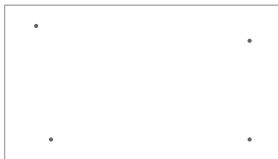
「手動フォーカス」を選択して、リモコンのナビゲーションキー(UP / DOWN)を使ってピント距離を調整し、画像を鮮明にします。



画像補正設定

1. 台形補正

- ・「プロジェクター」>「画像補正」に進みます。
- ・[自動台形補正]を選択すると、画面が自動的に補正されます。
- ・[手動台形補正]を選択して、4つのポイントと画像の形状を調整するためにナビゲーションキーを使用します。



2. スマートスクリーンフィット

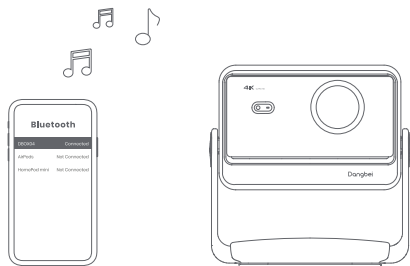
- ・「プロジェクター」>「画像補正」に進み、「自動スクリーンフィット」を立ち上げます。
- ・画面の指示に従って、投影されるイメージをスクリーンに合わせて自動的に調整します。

3. スマート障害物回避

- ・「プロジェクター」>「画像補正」>「詳細」に進み、「障害物回避」機能を立ち上げます。
- ・画面の指示に従って、投写面上の物体を避けるように投写イメージを自動調整します。

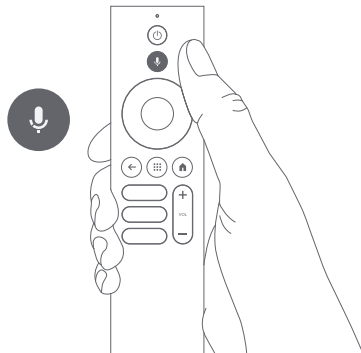
Bluetoothスピーカーモード

- ・「設定」>「プロジェクター」を選択し、「Bluetoothスピーカーモード」をクリックします。
- ・スマートフォンから「DBOX04」を含むBluetooth名を持つデバイスに接続します。デバイス名を変更した後、Bluetooth名もそれに応じて同期されます。
- ・「Bluetooth接続成功」と表示されると、プロジェクターはスマートフォンから音楽を再生することができます。
- ・リモコンの  キーを2秒間長押しして、「Bluetoothスピーカーモード」を終了します。



Google アシスタント

あなたのテレビは、さらに便利になりました。声で映画の検索やアプリのストリーミング、音楽の再生、テレビの操作ができます。聞きたいことを Google にタイトルやジャンルで検索を頼んだり、「何を見たいか?」と言ってパーソナライズされたおすめを尋ねましょう。調べ物やスマートホーム デバイスの操作なども、Google に頼むことができます。リモコンのボタンを押して、始めましょう。



Google Cast™

Google Castを使って、お気に入りの映画、音楽などを簡単にテレビにキャストできます。

アプリ内コンテンツをキャストするには:

お気に入りのアプリで、キャストボタンをタップするだけ。新たなログインやダウンロードは不要です。

1. デバイスとプロジェクターを同じ無線ネットワークに接続します。
2. デバイス上のストリーミングアプリを開きます。
3. ビデオを再生し、ビデオ画面でキャスト ボタンをタップします。
4. 「DBOX04」を選択して接続します。プロジェクターはデバイスからビデオを表示します。

*著作権の制約により、特定のコンテンツはプロジェクターにキャストすることができません。

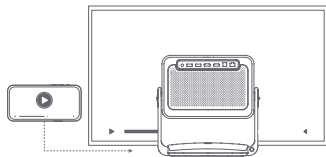
同じアプリケーションをプロジェクターにインストールすることで、コンテンツをプロジェクター上でストリーミングできます。

スクリーンミラーリング

デバイスの全画面をプロジェクターに映すことができます。

デバイスの画面をキャストするには:

1. デバイスとプロジェクターが同じ無線ネットワークに接続されていることを確認してください。
2. プロジェクターにAirScreenアプリをインストールしてください。
3. AirScreenアプリを開き、画面上の指示に従ってプロセスを完了してください。



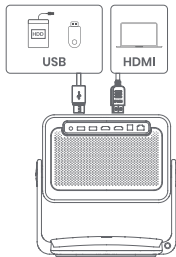
入力

HDMI

HDMI デバイスを HDMI ポートに挿入します。
[入力]に移動し、HDMIオプションを選択します。

USBドライブ

Google Play からファイル エクスプローラー アプリをダウンロードします。
USB-A ドライブを USB ポートに挿入します。
アプリを開いてUSBドライブを見つけ、再生したいコンテンツを選択します。
* サポートされているUSBフォーマット: FAT32、NTFS



その他

1. プロジェクションモード

「設定」>「プロジェクター」>「詳細設定」>「プロジェクションモード」と進み、プロジェクター の設置方法を選択します。

2. ズーム

「設定」>「プロジェクター」>「画像補正」>「画像変換」>「ズーム」と進むと、画像サイズを100%から50%に縮小できます。

3. 3Dモード

ビデオを再生した後、ホームボタンを押したままにして、画面の右上隅にあるタッチボードを表示します。タッチボードで、「画像」>「3D モード」に移動し、3D ビデオの形式に従って、対応するモードを選択します3Dオプション。

4. システムおよび製品情報

「設定」>「システム」>「デバイス情報」と進むと、システムと製品情報が確認できます。

仕様

ディスプレイ技術	DLP 0.47インチ	Bluetoothバージョン	5.2
ディスプレイ解像度	3840 x 2160	Wi-Fi	Wi-Fi 6 / Wi-Fi 6E
スローレシオ	1.27 : 1	寸法(LxWxH)	215.6 × 262.6 × 246.8 mm 8.5 × 10.34 × 9.72 インチ
スピーカー	2 x 12W	重量	4.8kg / 10.58lb

トラブルシューティング

1. 音声が出力されない

- リモコンの黒い側面キーを押し続けたかどうかを確認してください。これによりプロジェクターがミュートになる可能性があります。
- プロジェクターのインターフェースが「HDMI 1 (eARC)」になっているかどうか、Bluetoothが外部オーディオ端末に接続されているかどうか確認します。

2. イメージが出力されない

- プロジェクタースタンドにある電源ボタンを押してください。
プロジェクターが正常に投影モードに入ると、電源ボタンのインジケータライトが消灯します。
- 電源アダプターに電源が出力されていることを確認します。

3. ネットワークにつながらない

- 「設定」に入り、ネットワークオプションのネットワーク接続状態を確認します。
- プロジェクターのインターフェース「LAN」にLANケーブルがきちんと挿入されているか確認します。
- ルーターの設定が正しいかどうか確認します。

4. 画像がぼやけている

- フォーカスもしくは台形補正を調整します。
- プロジェクターとスクリーン/壁が有効な距離に置かれているかどうか確認します。
- プロジェクターのレンズが汚れているため、きれいに拭きます。

5. 画像が正方形になっていない

- 台形補正機能を使用していない場合、スクリーン/壁に対してプロジェクターを垂直に設置します。
- 自動台形補正機能を使ってディスプレイを調整します。

6. 自動台形補正に失敗する

- 前面パネルのカメラ/TOFがブロックされていないかまたは汚れていないか確認します。
- 最適な自動台形補正の距離は2.0～4.0m、水平度は±30°です。

7.オートフォーカスに失敗する

- 前面パネルのカメラ/TOFが遮蔽されていないかまたは汚れていないか確認します。
- 最適なオートフォーカスの距離は2.0〜4.0m、水平度は±20°です。

8.スマートアイ保護が失敗しました

- フロントパネルのカメラ/TOFがブロックされていないか、汚れていないことを確認してください。
- 最適な検出範囲は画像の中心にあります。端に近づきすぎるとアイ保護機能が作動しない可能性があります。

9.スマートスクリーンフィットに失敗する

- プロジェクターが正確に位置決めされているかどうか確認します。投影されたイメージがスクリーンの端まで拡大されています。
- プロジェクターがフレームを認識できるように、プロジェクションスクリーンの4辺に色のついたボーダー/フレームがあることを確認します。
- 赤枠のパターンが画面枠内にあり、遮蔽されていないことを確認します。

10.リモコンが反応しない

- リモコンはBluetooth経由で正常にペアリングされていることを確認してください。ペアリングが成功していると、どのボタンを押してもLEDライトが一回点滅します。どのボタンを長押ししても、LEDライトは点灯したままになります。
- ペアリングが成功していなければ、どのボタンを押してもLEDライトが三回点滅します。どのボタンを長押ししても、LEDライトは三回点滅した後点灯したままになります。
- どのボタンも押さずに電源インジケータが点灯しているかを確認してください。もしそうであれば、リモコンのボタンが詰まっていないかを確認してください。
- プロジェクターとリモコンの間に遮蔽物や障害がないかどうか確認してください。
- 電池と電池の極性を確認してください。

11.Bluetooth端末との接続

「設定」に入り、[リモコンとアクセサリ]を開いて複数の Bluetooth デバイスをペアリングします。

12.その他

弊社support@dangbei.com までお気軽にお問い合わせください。

ステートメント

Google TV は、本デバイスのソフトウェア機能の名称であり、Google LLC の商標です。
Google、Google Play、YouTube、Google Cast は Google LLC の商標です。

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This device operating frequency: 2402-2480MHz (EIRP < 20dBm), 2412-2472MHz (EIRP < 20dBm), 5150-5250MHz (EIRP < 23dBm), 5250-5350MHz (EIRP < 20dBm), 5470-5725MHz (EIRP < 27dBm), 5725-5850MHz (EIRP < 13.98dBm), 5945-6425MHz (EIRP < 23dBm).

This equipment complies with FCC/IC RSS-102 radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment.
This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

THIS DEVICE COMPLIES WITH DHHS RULES 21 CFR CHAPTER I SUBCHAPTER J.
CAN ICES-3 (B)/NMB-3 (B)

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de classe B est conforme à la norme canadienne ICES-003.

This device contains licence-exempt transmitter(s)/receiver(s) that comply with Innovation, Science and Economic Development Canada's licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause interference.
- (2) This device must accept any interference, including interference that may cause.

5150-5350MHz band is restricted to indoor use only.
La bande de 5150-5350MHz est réservée à l'usage intérieur.

For projectors only

The distance between user and products should be no less than 20cm.

La distance entre l'utilisateur et le produit ne doit pas être inférieure à 20 cm.

Indoor Client 6XD statement

1. FCC regulations restrict the operation of this device to indoor use only.
2. The device will only associate and connect with a low-power indoor access point or subordinate device and never directly connect to other client devices.
3. The device will always initiate transmission under the control of a low-power indoor AP or subordinate except for brief transmissions before joining a network. These short messages will only occur if the client has detected an indoor AP or subordinate operating on a channel. These brief messages will have a time-out mechanism such that if it does not receive a response from an AP it will not continually repeat the request.
4. transmissions will be lower or equal to the power advertised by the indoor low-power access point or subordinate and never above the maximum output power allowed by the FCC grant for equipment class 6XD.
5. Prohibited for control of or communications with unmanned aircraft systems, including drones.

IC Wi-Fi 6E Statement:

Devices shall not be used for control of or communications with unmanned aircraft systems.
 Low-power indoor access points and indoor subordinate devices shall bear statements acknowledging both of the following restrictions in the user manual and, where feasible, in a conspicuous location on the device.
 Operation shall be limited to indoor use only.
 Operation on oil platforms, automobiles, trains, maritime vessels and aircraft shall be prohibited except for on large aircraft flying above 3,048 m (10,000 ft).



We declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU.



Satisfies all the technical regulations applicable to the product within the scope of UK Radio Equipment Regulations (SI 2017/1206); UK Electrical Equipment (Safety) Regulations (SI 2016/1101); and UK Electromagnetic Compatibility Regulations (SI 2016/1091).



Netflix is a trademark of Netflix, Inc.



For DTS patents, see <http://patents.dts.com>, Manufactured under license from DTS, Inc. or DTS Licensing Limited, DTS, DTS:X, and the DTS:X logo are registered trademarks or trademarks of DTS, Inc. in the United States and other countries. © 2021 DTS, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.



Manufactured under license from Dolby Laboratories, Dolby, Dolby Audio, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

Dangbei

Smart Projector

Model : DBOX04

Input : 19.0V=== 7.9A, 150.1W

USB Output : 5V=== 1.0A

Manufacturer : Shenzhen Dangs Science and Technology Co., Ltd.

Address : 1301, Block D1, Chuangzhi Yuncheng, Liuxian Avenue, Nanshan District, Shenzhen, Guangdong Province, China

Customer Support : support@dangbei.com

For FAQs, user guides in multiple languages to download, and more information, please visit us.dangbei.com